

# 福寿園だより

Vol. 77

平成31年4月10日発行



- ◆特別養護老人ホーム福寿園…………… 定員100名  
(うちショートステイ20名)
- ◆ケアハウスさくら荘…………… 定員30名
- ◆福寿園デイサービスセンター…………… 定員42名
- ◆福寿園ヘルパーステーション…………… (うち認知型12名)
- ◆福寿園居宅介護支援センター
- ◆原町東地域包括支援センター

編集  
発行

社会福祉法人 南相馬福祉会  
福寿園広報委員会

〒975-0033 福島県南相馬市原町区高見町2-70  
TEL (0244)25-2811  
FAX (0244)25-2812  
URL <http://minamisomafukushikai.or.jp>  
MAIL [fukujuen@chive.ocn.ne.jp](mailto:fukujuen@chive.ocn.ne.jp)

## 2019年度 辞令交付式



繰り返される風景と  
新たな風景

福寿園施設長

菅原 武

東京オリンピックを一年後に控え、メダル有力選手の紹介も多くメディアに取り上げられるようになり、ウキウキしているのは私だけではないはず。さらに、桜の便りも心を躍らせている理由の一つです。

今年度も高校を卒業したたの職員を迎え入れることができました。あどけない学生の顔が、責任感ある社会人としての表情に変わる日もすぐにやってきます。相双地域で生きる先輩として、しっかりとした後姿を見せなければと、身を引き締める想いを強くしています。

社会福祉法人が担う役割について、地域における公益的な事業を展開することが求められています。制度事業で解決できない課題を、社会福祉法人が持つ資源を活用し、地域福祉の向上に寄与することとされています。市内各社会福祉法人連携の下、子どもの健全育成に寄与する取組みや南相馬福祉会として、ゴミ出し支援などに取り組んでまいります。

永らく、保険料やサービス利用負担の一部免除が継続しており、この状態が当たり前と感じ取ってしまう風潮に危機感を覚えています。事業者としてしっかりとした説明を行っていきたくと考えております。

# ケアハウス さくら荘

1月の初詣に始まり、12月の忘年会まで毎月定期的に行事があります。  
 その他にも季節に合わせた様々な行事も行っています。  
 60歳以上の方、ケアハウスさくら荘で楽しく生活してみませんか？



1月\*事務室総出の餅つき



1月\*初詣



2月\*豆まき



1月\*新年会



3月\*ひな祭り



5月\*端午の節句の会



7月\*七夕会



8月\*福寿園さくら荘夏祭り



10月\*花植え



10月\*芋煮会



9月\*賀寿を祝う会



11月\*イルミネーション点灯



11月\*道の駅 伊達の郷りょうぜんへ紅葉ドライブ



12月\*忘年会



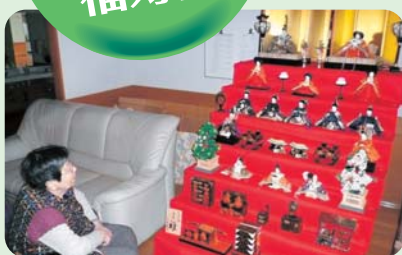
\*毎月開催元気モール



\*元気モールにチアガール参加

## 特別養護 老人ホーム 福寿園

今年も煌びやかなひな人形を飾りました。ご利用者の皆さん、「とっても綺麗で良いね!」「たいした立派なおひな様だね~」と喜んでくださいました。  
 また、ひな祭りの日には、原町高校箏曲部の皆さんによる優雅な音色の琴演奏があり、お祭りに花を添えていただきました。



# ハッピーデー (福寿園デイサービス)

## 1月事

今年最初の行事「新年会」を開催しました。エントランスホールで餅つきを行い、お正月の雰囲気を利用者の皆さんに味わって頂きました。

つきたての餅にあんこときな粉をまぶしておやつ時間に食べました。利用者の皆さんからは、「つきたての餅は美味しい」と喜びの声が聞かれました。最後に職員による出し物「足踊り」を披露したところ、利用者の皆さんに大好評でした。



## 2月事

2月2日に桃太郎の寸劇と鬼倒し玉入れを行いました。職員と利用者2人によるアドリブを交えた寸劇を楽しみました。

節分にちなんで豆まきをイメージした、鬼倒し玉入れでは、「鬼は外、福は内」とお手玉を投げ、一年の厄払いをしました。「今年も健康で元気に過ごさせますように！」



# 原町東地域 包括支援センター です!

## 2月

### 家族介護教室 報告です!

2月20日(水)、道の駅南相馬にて、「お酒と認知症の関係(アルコールが脳に及ぼす影響について学ぶ)」と題し、相馬広域こころのケアセンター社会福祉士・立谷 洋様、精神保健福祉士・工藤慎吾様に講義いただきました。ストレスや孤独感からお酒に走る依存症やアルコールと認知症の関係についての講話、アルコールに対する体質が分かるパッチテストを行いました。いつもたくさんの方々に家族介護教室へご参加いただき、ありがとうございます。引き続き、皆さんに興味を持っていただきけるテーマを検討していきます。



# 愛

## ヘルパーステーション

私たちホームヘルパーは、ご利用者の皆様が望まれる生活を送るためのお手伝いをさせていただくにあたって、《相手の気持ちに寄り添い、笑顔と節度ある態度を忘れず、ヘルパーとしての資質向上のために常に自己研鑽に努める》という理念を掲げて、訪問サービスを行っています。

新年度を迎え、期待とやる気が漲るこの時期。日々ご利用者の皆様へサービス提供に励む職員に抱負を聞いてみました。

- 『やりたいことはすぐ実行する。』  
一年はあっという間に過ぎてしまうので、考えているより、とりあえずやってみる! U職員
- きめの細かいサービスを実施できる  
よう、ご利用者の状況・状態に気を配りながら、更に勉強やサービスの工夫を行ってまいります。 S職員

●ご利用者、ご家族とのコミュニケーションを円滑に図りながら温かみのある支援を行い、皆様から信頼をいただけるよう、いつでも良い雰囲気をつくることを心掛けたいです。

引き続き、皆様の期待に応えられるよう、一層努力をして参りますので、宜しくお願いいたします。 K職員

かけはし  
福寿園居宅介護支援センター

居宅介護支援（ケアマネジメント）とは、介護を必要としている人が自宅で可能な限り自立した生活を送るために、適正な生活支援、各種サービスを利用できるように調整する「架け橋」となるサービスです。要介護1～5の認定を受けている方が対象ですが、地域包括支援センターより受託し、要支援認定者のケアマネジメントを行うこともできます。ケアマネジャーは、自立支援のための目標を定めた計画書を作成しますが、その後も月に1回以上はご利用者宅へ足を運び、生活状況や目標の達成度を確認し、必要に応じて計画の変更、調整を行います。

国が指し示す介護保険制度は、「施設から在宅へ」の流れにあります。皆さまご存知の通り、相双圏域の医療介護サービスは十分に足りているとは言えない現状です。しかし、「相双ホームケアネットワーク」「相双圏域退院調整ルール」など、地域の医療介護従事者が顔の見える関係を築きながら、スムーズにサービスが受けられるように取り組んでいるところではあります。

震災から8年が経ちました。これからも皆さまの在宅生活を支えるため、職務に励んでまいります。

## 移動式リフト導入

「ご利用者の怪我等の予防と安全面の向上、介護職員の負担軽減を目的」に移動リフトが導入されました。

今までは職員2名で行っていたベッドから車椅子への移乗が、職員1名で無理なく安全にできるようになりました。ご利用者からも「最初はどんな物かと思ったが、慣れると楽だな。」との感想も聞かれています。

機器を有効に活用し、ご利用者への介護の充実を図っていきたく思います。



- 寄付 (12月16日～3月15日)
- ◎ 浦井 敏夫様 (原町区上北高平)
  - ◎ 佐藤 清人様 (原町区牛来)
  - ◎ 志賀 祥一様 (原町区馬場)
  - ◎ 志賀 洋一様 (原町区牛来)
- 寄付金
- ◎ MSCスポーツアカデミー  
理事長 大場 裕郎様  
(原町区国見町)
- 車椅子

いつもありがとうございます  
ごぞいませ

「地平天成」の願いを込めて元号が平成と命名されて31年。東日本大震災を含め、多くの天変地異が記憶に残ります。

5月1日からの新元号の時代はどうなるのでしょうか？ 明るく幸せいっばいの時代になってほしいものです。私たち広報委員も「福寿園だより」を利用者の皆さんに楽しんでいただけるよう、新時代に向け、気持ちを新たに頑張ります！

## 編集後記



- ボランティア (12月16日～3月15日)
- \* 特別養護老人ホーム福寿園
  - ◎ 歌 風の会様
  - ◎ 箏演奏 原町高校箏曲部様
  - ◎ アニマルセラピー しっぱの会様
  - ◎ 洗濯たたみ ひがし地区福祉委員会様
  - \* 福寿園デイサービスセンター
  - ◎ 傾聴ボランティア いちご会様
  - ◎ マジック 原町マジック研究会様
  - ◎ 軽介助 鈴木 良子様
  - ◎ 歌・踊り 石神民謡会様
  - \* ケアハウスさくら荘
  - ◎ 歌の集い みなみ地区福祉委員会様
  - ◎ ひなまつり 三弦会様・オカリナ愛好会様